

2019.1  
第85号

# ひの長寿の友

滋賀県蒲生郡日野町河原1-1  
日野町勤労福祉会館内

【発行】  
日野町老人クラブ連合会  
【責任者】  
橋元敏孝



提供 岡田健司氏

## 改元の年です

### 心新たに頑張りましょう

日野町老人クラブ連合会  
会長 橋元敏孝



新年あけましておめでとうございます。ご家族おそろいで新年をお迎えいただいたことお慶び申し上げます。

昨年中は、日野町老人クラブ連合会にご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は、多大の自然災害（大阪北部地震・梅雨の豪雨・夏の酷暑・台風の来襲等全国の災害）に見舞われましたが、私達の町は大きな被害もなく、お蔭様で順調に活動することができました。皆様のご協力等に重ねてお礼を申し上げます。

さて、今年が改元の年であり、来年は待望の東京オリンピックが開催されます。国内は諸行事が多く計画されることでしょう。私達もいつものとおり、励まし合い、支え合いを合言葉にして活動をしていきたいと思っております。

変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

昨年は、木津美智九三会が全国表彰を受けられ、また、清田百寿会は県表彰を受賞され、個人の方も県の表彰を受けられました。

これらの表彰は、その中でみんなが頑張っている証しを示してくれています。大変うれしい事であり、誇りであります。先人の方々の努力に学んでいきたいと思っております。

前述しましたように今年は色々な行事が計画されます。また、日野町出身の若い方々が全国で活躍されています。

私達老人クラブ連合会も、いつでも組織を大切にすることをみんなが確かめ合いながら活動をしていきたいと思っております。

『平成の 愛着胸に 初詣』皆様こんな気持ちで新年を迎えられたのではないのでしょうか。

私達も改元の年に合わせ、心新たに活動いたしますので、ご支援いただきますようよろしくお願ひ申し上げます、新年のご挨拶といたします。



# 住み続けたい町、住んでみたい町、さらなる発展へ



日野町長 藤澤直広

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年は「明治百五十年」でした。NHK大河ドラマ「西郷どん」で明治維新の状況が描かれましたが、封建制幕藩体制から天皇制中央集権国家へ一大転換しました。鎖国から開国へ、欧米列強に追いつこうと殖産興業、富国強

兵が進められました。「明治百五十年」の前半は、経済が発展し、民主主義も前進しましたが戦争に明けくれ、軍国主義に陥り敗戦を迎えました。後半は、平和憲法の下で平和国家として歩みを進めました。今、「憲法改正」の議論がありますが二度と戦前に逆戻りさせてはなりません。ところで、平成の時代が三十年続き、あと四か月で「改元」を迎えます。平成の前半、日野町では下水道の整備、ほ場整備

# 元氣高齢者が活躍できる地域づくりを目指して



日野町社会福祉協議会会長 平尾義明

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまには輝かしい新春をお迎えることとお慶び申しあげます。

昨年は、猛烈な暑さに続き、二つもの大きな台風が滋賀県を通過し、日野町でも建物等に被害が生じるなど異常気象の年でした。さて、昨年社会福祉協議会で実施しました「ちいきふくし講

座」において、滋賀県医療福祉推進アドバイザーで医師の榎本真幸氏に「互いに“ありがとう”と言われる地域づくり」元氣高齢者が地域を創る」と題し、ご講演をいただきました。講演では、少子高齢化・急激な人口減少時代は、「参加」と「活用」がキーワードとし、高齢者が増えると負担が増えると決めている。高齢者対策に目がいって、日本の明るい未来をイメージできないことが問題で、「してあげる人」と「してもら

など環境が大きく変わりました。また、わたむきホール、図書館、ブルーメの丘、グリム冒険の森などが建設され、公民館、小学校、幼稚園、保育所も新しく建て替えられました。後半、日野町は、平成の合併を乗り越えて歩みを進めています。

今、日本は人口減少社会となり少子化や高齢化、地域の活性化が課題になっています。「ひびきあい日野の宝を未来につなぐ自治の力で輝く町」を掲げる第五次日野町総合計画は総仕上げの時期。町民の皆さんと一緒に「住み続けたい町、住んで

う人」を区別せず、お互いに支え合うことを基盤とし、元氣高齢者が最大の社会資源であると言われました。

元氣高齢者とは、講師が付けられた言葉ですが、生活に戻るために医療や介護を上手に使い、決して、医療や介護にべったり頼り切るのではなく、「ときどき医療、ときどき介護」を利用し、住み慣れた地域で自分らしく生き、社会に貢献する人のことだそうです。

また、健康についても、自分らしい生き方ができていることであるとも言われていました。

「住み続けたい町、住んでみたい町」をめざしたいと思えます。日野町のさらなる発展のためにご支援とご協力をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。



これからも、住み慣れた地域で自分らしい生き方ができ、元氣高齢者が活躍できる地域づくりを目指し、地域の皆様のご理解とお力添えを得ながら、地域福祉活動に取り組んでいきたいと考えておりますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。会員の皆様にとりまして、新しい年が佳き年になりますようご祈念申しあげ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

### 全国老ク連会長表彰に 木津美智九三会 県表彰に遠城氏、清田百寿会、堀江氏が受賞

十二月四日・五日（火・水）に沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで第四十七回全国老人クラブ大会が開催され、優良老人クラブとして、木津美智九三会（岡徳雄会長）が席上全国老人クラブ連合会長表彰を受けられました。

木津美智九三会は、昭和三十年に発足、加入率も高く、年間通じてのラジオ体操会などの健康づくりや、奉仕作業や伝統文化の伝承など地域貢献、友愛活動、親睦など長年にわたり熱心に活動を続けていただいております。



▲ 木津美智九三会長 岡さん

また、十一月二十一日（水）滋賀県立文化産業交流会館において、第五十七回滋賀県老人クラブ大会が開催されました。

日野町から次の皆様が滋賀県老人クラブ連合会長表彰、豊熟シニアの主張で優秀賞を受賞されました。

- ・ 滋賀県老人クラブ連合会長表彰 老人クラブ育成功労者 遠城輝雄さん（安部居）
- ・ 優良老人クラブ 清田百寿会（村嶋晴一朗会長）第三十七回

「豊熟シニアの主張」入賞者 優秀賞 堀江清一郎さん（杣）皆様おめでとうございました。このたびの表彰を契機として、更にこれからの活動を広め、魅力ある老人クラブ活動が展開されることを期待いたします。



▲ 左から清田百寿会長 村嶋さん、遠城さん、堀江さん

### こんな事業に取り組みました

平成三十年度も事業計画に基づき色々な事業に取り組み、多くの皆さんにご参加いただきました。主な結果をご報告します。

#### ゲートボール大会

十月十日（水）内池公園多目的グラウンドで、ゲートボール大会が十五チーム約九十名の参加で開催されました。

開会時は曇り空でしたが、お昼過ぎから小雨となり、雨足が強くなつて来た一時過ぎに中止となりました。成績は第三試合までの結果で順位を決定し、次のとおりとなりました。あいにくのお天気となりましたが、参加者はお元気にプレーされ、日頃の練習の成果を発揮し、和気あいあいと競技を楽しまれました。

- 優勝 北脇チーム
- 準優勝 増田チーム
- 第三位 野出チーム



▲ 次はどこへ打とうかな

#### グラウンドゴルフ大会

十月二十五日（木）大谷公園のグラウンドゴルフ場で、百四十名の参加を得て、グラウンドゴルフ大会が開催されました。久しぶりの快晴に恵まれ、さわやかな秋空のもと、参加者が二十四組に分かれ、地区を超えて交流をしながら楽しくゲームを楽しみました。成績は次のとおりです。

- 優勝 谷口孝治さん（必佐）
- 準優勝 奥村慎吾さん（日野）
- 第三位 松尾輝江さん（日野）



▲ 左から松尾さん、谷口さん、奥村さん

# シルバー大学

## 延べ一、七〇〇人が受講

第一回シルバー大学は九月十日に開催、開校式とお笑い理学療法士、日向亭葵氏による落語と「生涯現役エアリハで健康」三つの習慣」と題しての講演がありました。物を使わないエアリハビリの体験と、軽妙な語り口に会場は大笑い、大いに盛り上がりました。

第二回は、十月二十二日に開催、滋賀県警察本部防犯アドバイザーの宮本幸二氏の「安全・安心な暮らしの為に」と題した講演と、東近江警察署、伊藤劇団による特殊詐欺被害防止の寸劇がありました。分かりやすく楽しい内容で、詐欺にあわないよう再認識しました。

第三回は十一月十日に日野町文化祭と共催で開催、HAMOR IIBE童謡唱歌コンサートで、美しい歌声に魅了されました。

第四回は十一月二十六日に開催、(株)日本M&Aセンター代表取締役会長の分林保弘氏の「能とわたし」と題しての講演では、能の楽しみ方や経営者としての生き方等を学ぶことができました。

その後、三回以上出席者へ修了証をお渡しし閉校しました。



第1回



第2回



第3回



第4回



### アンケートから

- ・頭を使うことが長生きへの道と思ってるので為になった。
- ・文化・教養・交流が大切。毎年参加できる喜びを感じている。
- ・老人クラブの行事で交流、元気をもらっている。
- ・シルバー大学への参加を大変楽しみにしている。続けてほしい。
- ・個々の会員が喜ぶ、参加したくなる事業をしてほしい。

### 女性部が施設を訪問研修

十一月三十日(金) 老く連女性部が施設訪問研修として、わたむきの里福祉会と特別養護老人ホーム誉の松を訪問しました。わたむきの里では、「すべての人が生まれたまちで育ち・働き・暮らし続けられる地域づくり」を理念に百十五名の方が、自分に合った仕事に真剣に取り組みで、おられ、事業内容も多岐にわたり、説明を聞かなければわからない事ばかりでした。誉の松へは、皆さんからいただいたタオルを寄贈させていただきました。介護保険制度や人生百年時代を迎え、私達もいつ利用者になっても安心して生活できる施設があることは心強いです。昼は「近江日野商人ふるさと館」での伝承料理に至福の時を過ごし、交流も盛り上がり充実した研修でした。(中野 正枝)



▶わたむきの里 エコドーム



▲ 誉の松施設見学

### 健康づくり ニュースポーツ講習会



▲ 的をねらって… マインドスティックカーリング

十二月五日(水) 大谷体育館で、健康づくり・ニュースポーツ講習会が四十名の参加を得て開催されました。体力測定の後、マインドスティックカーリングとガラッキーの講習を受け、チームに分かれてゲームを体験、午後からはノルディックウォーキングの講習を受けました。体力測定では、個人差があり、一喜一憂される場面も見受けられ、今後の体力維持増進の指標となりました。ニュースポーツでは、皆さん真剣に取り組み、童心に返り楽しんでおられました。また、ノルディックウォーキングは、脳トレも交え無理のない歩き方を学び、一日楽しく健康づくりを体験されました。

### 第三ブロックスポーツ大会 ニュースポーツ講習会で交流

十月三十一日（水）近江八幡運動公園体育館で第三ブロック（近江八幡市・安土町・竜王町・日野町）のスポーツ大会&ニュースポーツ講習会が開催され、日野町から二十五名が参加しました。

スポーツ大会ではユニホック、ゴルフやベットのボトル引きリレー、〇×ゲーム、紅白玉入れが行われ市町を超えたチームで楽しく交流されました。輪投げは個人戦となり、皆さん真剣勝負で賞品を競いました。午後からはニュースポーツのカラーリングとデイスコンを体験し、健康づくりと和やかに交流ができた一日でした。



▲ 公式輪なげ、中々入りません

### 地域・地区だより

日野地区

社会奉仕・健康・友愛で  
楽しく活動中

日野地区老人クラブは、五月に総会を開催し、年間事業の審議を経て、老ク連の掲げる三大目標を基に活動しています。

その一としての社会奉仕では、六月二十一日にリスタあすなろの草刈、庭木の剪定、草むしりの作業を会員の方々の協力で、二時間余りで完了いたしました。

九月二十六日、秋空のもと、平成最後の日野地区グラウンドゴルフ大会を開催、参加者七十六名、老ク連大会の予選も兼ねプレイしていただきました。

シルバー世代に愛好されるグラウンドゴルフを通じて、体力づくりと会員の交流の場として、楽しんで頂きました。

十月九日快晴、福井方面への旅行は、午前中にたけふ菊人形・西郷どんを満喫し、午後は南越前町の日本海五大船主、右近家と背後の山腹にある西洋館から眺める絶景に感動しました。お土産を手に、皆さん笑顔で無事帰途に着きました。

（伴 禎夫）



▲ 菊人形を満喫

東桜谷地区

### 女性部研修会

#### 甲良町老ク連と訪問

十一月十三日（火）女性部の研修会として、甲良町老人クラブ連合会を訪問しました。到着すると会長、副会長、創造推進員の皆様が温かくお迎えいただきました。

自己紹介から始まり、女性部の活動や老人クラブの継続、若手の加入促進、魅力的な事業の取組など共通の課題や悩みについて交流しました。

甲良町からは生活文化クラブなど活動の説明をしていただきました。

生活文化クラブ（同好会）は、女性部が中心となり、何よりも自分自身が豊かになり、楽しんで

でいただけることをモットーに活動をされています。お料理、おやつ作り、珍しい物作りとリッチなお食事旅行、健康と介護の年五回の事業を実施。旅行は大変好評で、参加者は年々増えて会員増強につながっているそうです。高齢者でしかできないことを、「ゆつたりと」「ゆつくり」「和やかに」を心掛け活動をされています。

甲良町は二十二単位クラブあるのですが、脱会は一つも無いとの事でした。東桜谷は二クラブ脱会されており、甲良町を参考に考えていきたいと思えます。一休庵で昼食をとり、午後から西明寺をガイドさんの案内で見学、紅葉を楽しみ研修を終えました。

（北尾 泉）



▲ 甲良町老ク連さんと交流



西桜谷地区

グラウンドゴルフ大会で

親睦と体力づくり

西桜谷地区では、毎年文化祭の二日目にグラウンドゴルフ大会を開催しております。

今年も十一月四日に、競技参加者六十八名で小雨の降る中スタートしました。開始早々指定ホールでホールインワンされた方があり、大きな歓声が上がりました。

逆に通り抜けしたのか「悔しい」と言う声も聞こえて、小雨の中参加者は和気あいあい、真剣にプレーされておられました。

今回はチーム編成とスコアカードに改善を加えて取り組みましたが、やはり自然には勝てません。スコアカードが雨で濡れてしまい、計算するのも一苦労しました。

最終集計待ち時間では、ホールインワンゲームを楽しんでいただきました。このグラウンドゴルフ大会も開催時期など色々な意見が出ております。

親睦と体力向上を図る大会として、より良い方法を考えて継続していきたいと思えます。

(川西 正三)



▲小雨の中でしたが なごやかに交流

西大路地区

世代を超えて

園児と楽しい交流

十一月二日 青空の美しい秋の日、西大路公民館で幼稚園児との交流会が行われました。ステージに園児二十名を迎えると、山の音楽家や手話を交えたかわいいた歌声を披露していた。会場は大きな拍手に包まれました。

いよいよ私達との交流を交えたゲームや体操の始まりです。ステージ上で緊張していた園児さんのように、フロアの私達も少々緊張気味でした。グーチョキパー遊び、タオル体操、五ヶ人のグループに別れて新聞紙の棒を使ったタオル送り、牛乳

パック送り、ボール渡し等、次々にゲームを繰り広げました。どのゲームも歓声とどよめきで一杯。交流を楽しんだ一時でした。公民館と幼稚園の皆さん、講師の伴先生に感謝し、ちよつぷり汗ばんだ身体に元気をもらって帰路につきました。

(門 加代子)



▲園児と楽しくゲーム

鎌掛地区

飯田方面へ親睦旅行

十一月七日、心配した天気も旅行日和となり、四十三名の参加で快適な旅となりました。

最初に昭和二十四年木造建、六十年統合廃校となった杵原学校へ。今は地元の人々で観光地として存続されていました。そして、本日のメインの「松茸づくし定食」これは香りはするが、松茸の姿はどこにと皆さんの会

話が弾むこと、弾むこと。午後にはリング狩りに。入園料程リングは食べられないが、皆さんお土産に籠入りや箱入りリングをバスのトランク一杯の買い物になり、滋賀の人の買い物好きは有名とガイドさんに言われる始末。さらにお菓子の飯田城に立ち寄るも、またまたお菓子のお買い物。トランク満タン。バスの中は居酒屋状態で酒・焼酎・ビールで賑やかに話が弾みます。そうしている内に無事鎌掛に到着。二年ぶりの親睦旅行でしたが、本当に楽しい一日となりました。参加者の皆さんのご協力に感謝！感謝！

(岡澤 利雄)



▶ 杵原学校を訪問

南比都佐地区

老人クラブの役割と

生きがい

深山口老人クラブは、現在男十四名、女二十名の三十四名の会員数で、入会率は約九十二%です。主な活動は、寺や草の根広場、通学路の清掃作業や、会議所広場の植木の剪定作業等年数回行っています。作業は午前中で終了し、昼は会議所で「さなぶり」「盆会」「忘年会」等名前を付け食事会を行っています。地域の話や健康についての話等なごやかに話されています。また、新年会では、唯一新入会員の歓迎会も兼ねて料理店や温泉等で食事会を行い、更なる親睦を深めています。

当地区も高齢化が進み、我々老人クラブが行う清掃作業等、奉仕活動が地区の皆さん方に期待され、今や我々が主力であると自負しています。今後更に高齢化が進む中、地域に貢献する老人クラブ、会員相互が楽しく語り合い、生きがいもてる老人クラブを目指し、頑張ってくださいと思います。(深山口老人クラブ 青木 幹泰)



▲剪定できれいに清掃活動

必佐地区

女性部研修

多くと学び楽しい一日

六月七日(木) 天候に恵まれ町福祉バス満席で女性部研修旅行に出かけました。

最初に日野清掃センターを見学し、ごみ処理について学びました。プラットホームから日に百トンのごみが、ごみピットに投入され、灰分はスラグ化し、日に五トンになります。設備のすごさに驚くとともに各家庭で分別などのゴミの出し方を考えねばと強く思いました。

次は国立印刷局彦根工場です。西日本唯一の日本銀行券印刷工場として設立されました。一千万円の一億円分のお札の重さを体感したり、印刷技術やセキュリティ

ティーの嚴重さの説明を受け、実際に工場を見学しました。年に三十億枚の色々なお札が印刷されています。日本の印刷技術のすばらしさを肌で感じる事ができました。

お昼は、ローザンベリー多和田で美容と健康を考えた野菜いっぱいバイキングを食べながら親睦を深めました。その後はバラ園の見学をしました。

午後はキリンビール滋賀工場へ。必要な仕込みは三工程あり、ホップに触ったり、麦汁を味見したりして工場を見学。一日に缶で約百万本余りを出荷とか。工場の設備等に感心するばかりです。

帰りのバス内は健康寿命や脳卒中予防などの健康クイズをしながら過ごしました。

新しいことを多く学び、楽しく過ごした一日でした。いくつになっても知的好奇心を大事にしたいですね。

(石岡 佳子)



▲ビール工場を見学

ニユースポーツ用具

ご利用ください

日野町老人クラブ連合会では、ニユースポーツ用具の貸し出しを行っています。単位クラブや地区で健康づくりやコミュニケーションシヨンづくりなどにぜひご利用ください。

- ・ マグダーツ
- ・ トリコロキユーブ
- ・ マインデイスティックカーリング
- ・ ガラツキー
- ・ 新十扇・雅
- ・ スウィングトスゲーム
- ・ 体力測定セット

ご利用の際は、老人クラブ連合会事務局(勤労福祉会館内) ☎五二一―二一九までお申込ください。

俳句

老いの友初雪踏んで宮参り

神杉の梢より溢る初日影

成人式和服の背丈見上げとり

盆梅の一輪の白白う朝

竹林の色ととのひぬ初日の出

金比羅宮社守交代松の内

春を待つ産まれ来る見に帽を編み

伊勢参千年杉に鶏鳴いて

獅子の舞地に伏すごとく構へけり

一片の雲なき鈴鹿初日の出

頂くは屠蘇の金粉差し上げて

咲き満らて影あけあけと冬桜

幾万のコスモス揺れて音もなく

卒者の師笑顔で囲み初句会

中北 慎治

岡 徳子

増田 正子

中澤 嘉子

西川 八重

西川 房子

奥田 伸子

幅野 美代子

岡 きみ江

奥村 みよ子

白井 利子

儀 俄 静枝

村上 千代子

守谷 博



編集後記

新年あけましておめでとう... 皆様にはご家族おそろいで良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年はお慶び申しあげます。新しい元号のもと、日野町老人クラブ連合会の諸活動にも皆様方の色々なご意見をお聞きし、少しでも負担を少なく、楽しい地域の交流や仲間の輪を広げられますようご協力のおかげでよろしくお願ひ申しあげます。



寒さ厳しき折、健康にご留意いただきますようお願い申しあげます。(富田まき江)

広報編集委員 社会部長 三添 久村 幸一郎 委員長 守村 長彦 委員 外山河 正章 富岡 田崎 紀美 江

老人クラブ3つの保険(掛金・補償内容)

傷害保険

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。
① 対象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)
② 保険期間：掛金払込日の翌月1日から1年間
③ 補償範囲・掛金タイプ：「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」の6タイプから選択してください。

Table with 2 main columns: 24時間型 and 活動型. Each column has 3 sub-columns for different membership levels (10,000, 5,000, 3,500 yen). Rows include death insurance, medical insurance, and accident insurance amounts.

賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。
① 対象：老人クラブ(全員加入が条件となります)
② 保険期間：毎年10月から1年間
③ 掛金：1人年額1000円(最低引受保険料3,000円)
④ 補償：支払限度額1億円

公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係
TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767

※この広告は老人クラブ団体傷害保険(傷害補償)の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。